



短編ドキュメンタリー映画

Yasushi Horibe

堀部安嗣

Pulsating Architecture

建築の鼓動

上映会&トーク

日時：二〇一七年四月七日(金) 午後六時から八時まで

会場：大阪・上町荘

会費：一五〇〇円(ワンドリンク付)

定員：四〇名(要予約、申込先着順)

映画制作：テレビマンユニオン

ディレクター／菅原康洋、カメラマン／伊藤加菜子、

プロデューサー／杉本友昭、五鬼助洋美

主催：上町荘

協力：IOTOギャラリー・間、テレビマンユニオン、堀部安嗣建築設計事務所、

木村幸央、中山大介、鈴木研一

企画協力：柳々堂、森オフィス

この映画は二〇一七年一月から三月にかけて開かれた

展覧会「堀部安嗣建築の居場所」(IOTOギャラリー・間)のために制作されました。

ご好評につき展覧会後も自主上映することになりました。

表：ある町医者記念館 Photo by Yasushi Horibe 裏：竹林寺納骨堂 Photo by Karichu Suzuki



Supported by TOTO GALLERY-MA
toto.co.jp/gallerma/

テレビマンユニオン



堀部安嗣さんは今年50歳。26歳で独立して小さな事務所を構えて以来、これまでに住宅や店舗など80を超える建物をコツコツと手がけてきました。その佇まいは彼の人柄そのもの。一見ぶっきらぼうですが、中に入るとあたたかく大らかな空間が広がっています。

「居心地がよくて立ち去りがたい」と言われる堀部建築。その中から代表作12件と設計や建設の現場をテレビマンユニオン（ディレクター：菅原康洋）が半年をかけて撮り下ろしました。カメラは堀部建築のやわらかな空気感とその中でくつろぐ人々、建て主や職人がいきいきと語る様子もとらえています。

処女作「ある町医者の記念館」（鹿児島）から、昨年日本建築学会賞を受賞した「竹林寺納骨堂」（高知）、この秋就航予定の最新作・せとうちクルーズ船「ガンツウ」の造船現場や進水式（広島）まで、堀部建築をめぐる旅と一緒に追体験してみませんか？

この日、会場には堀部さんもお見えです。上映後にトークや本の販売とサイン会ありますので、どうぞおかけください。

申込方法：以下をご明記の上、メールで森オフィスまでお申込ください。

①お名前、お仕事 ②人数 ③メールアドレス ④堀部さんへのメッセージやトークで聞きたいこと

申込み・問合せ先：morisakura@nifty.com（森オフィス／森桜）

申込期限：2017年4月3日（月）まで

堀部安嗣（ほりべやすし）建築家

1967年生まれ。筑波大学卒業後、1994年に堀部安嗣建築設計事務所設立。2007年より京都造形芸術大学大学院教授。2002年第18回吉岡賞、2016年日本建築学会賞（作品）を受賞。著書に「堀部安嗣の建築 -form and imagination」（2007年、TOTO出版）、「書庫を建てる」（2014年、新潮社）、「堀部安嗣作品集 1994-2014 全建築と設計図集」（2015年、平凡社）、「堀部安嗣 建築を気持ちで考える」（2017年、TOTO出版）、「小さな五角形の家 全図面と設計の現場」（2017年、学芸出版社）など

菅原康洋（すがわら やすひろ）映像ディレクター

1973年生まれ。早稲田大学卒業後、テレビマンユニオン入社。ディレクターおよびプロデューサーとしてドラマ、ドキュメンタリー、情報バラエティ等の番組を制作。現在の主な仕事は『美しき酒呑みたち』（BSフジ、不定期放送）

日時：2017年4月7日（金）午後6時から8時まで

5:30 開場・受付開始

6:00-6:30 映画上映

6:30-7:30 堀部安嗣さんのトーク

7:30-8:00 本の販売とサイン会

会場：上町荘（大阪市中央区上本町西4-1-68）

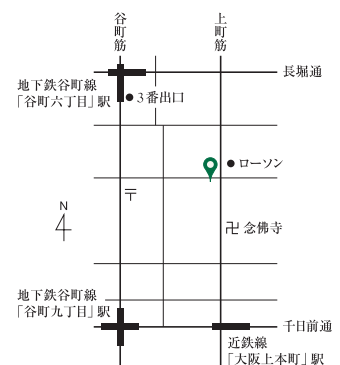
アクセス：地下鉄谷町線「谷町六丁目」駅3番出口から徒歩8分

会場の問合せ先：uemachisou@gmail.com（上町荘／白須寛規）

会費：1,500円（ワンドリンク付）

定員：40名（要予約、申込先着順）

地図：



「上町荘」は、2014年に大工の伊藤智寿、建築家の山口陽登と白須寛規らが始めたシェアオフィスです。現在、ウェブデザイナー、グラフィックデザイナー、カメラマン、アートコンサルティングなど、様々なジャンルの人たちがここで働いています。また1階のホールでは今回のようなイベントを開いたりもします。

